

令和3年度

第3回四万十市まち・ひと・しごと創生会議

[基本目標1] 地産外商により安定した雇用を創出する

[基本目標3] 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

「第2期」  
四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略  
令和2年度～令和6年度

どうしても、四万十の土地が好きすぎて。この地域で暮らすからこそ見えてくる本当の豊かさ。どしたち、四万十!

高知暮らしフェア2021

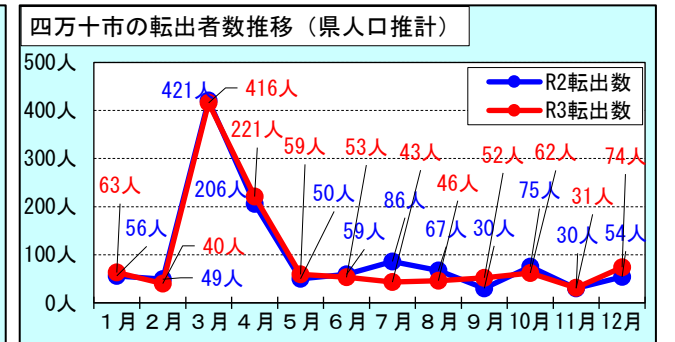
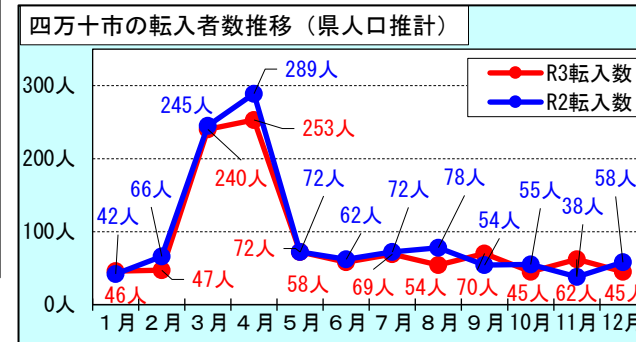
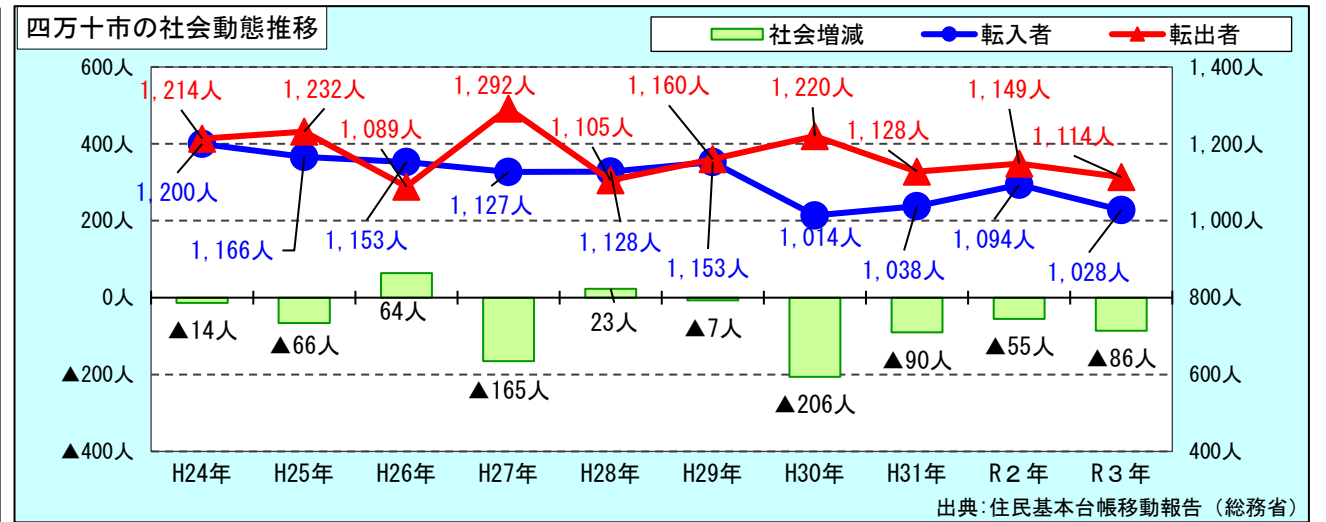
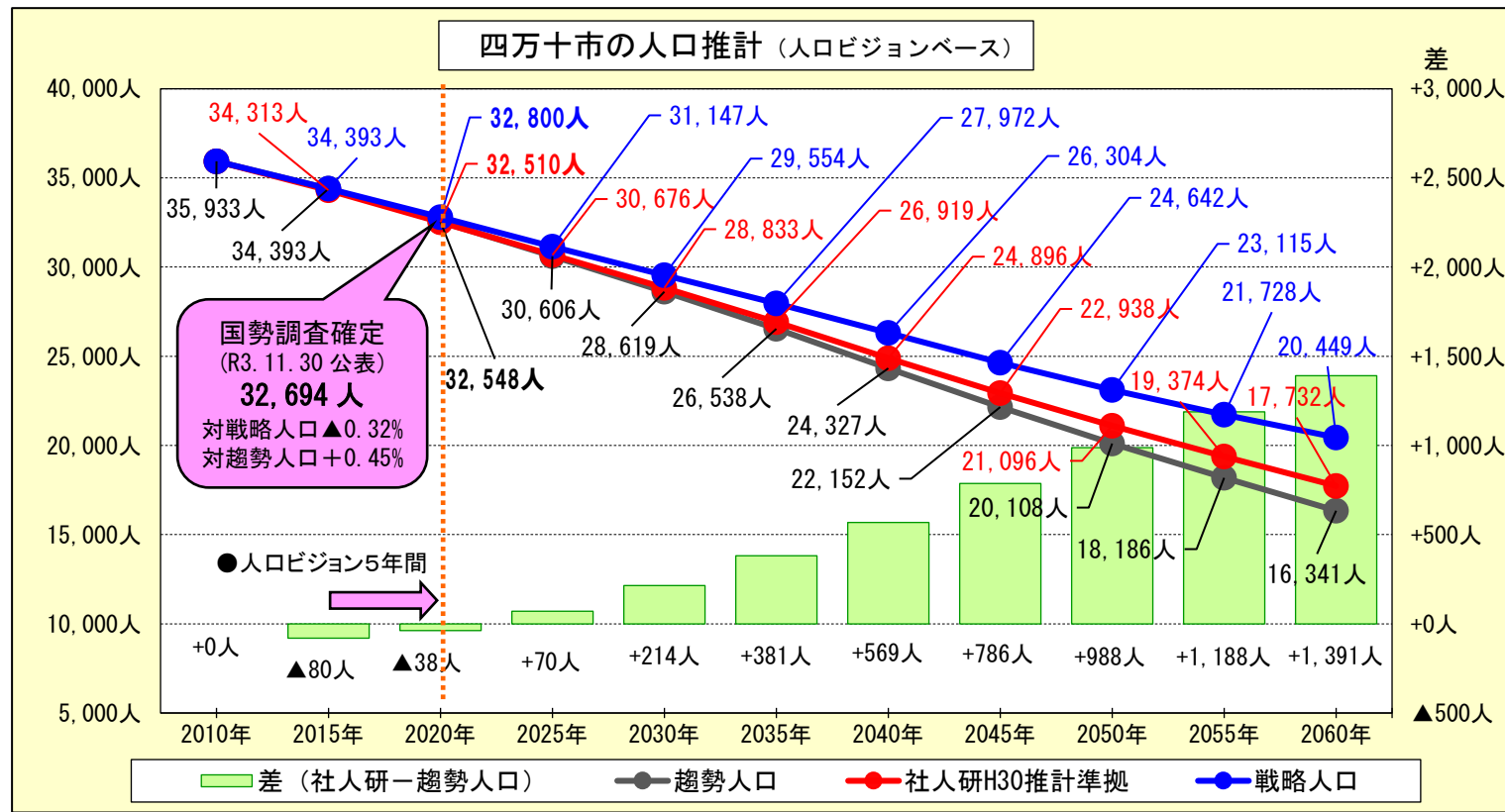
[基本目標2] 新しい人の流れをつくる、**私たち、四万十**  
黒潮町・四万十市・土佐清水市・三原村・大月町・宿毛市

[基本目標4] 地域に合った小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民のくらしを守る

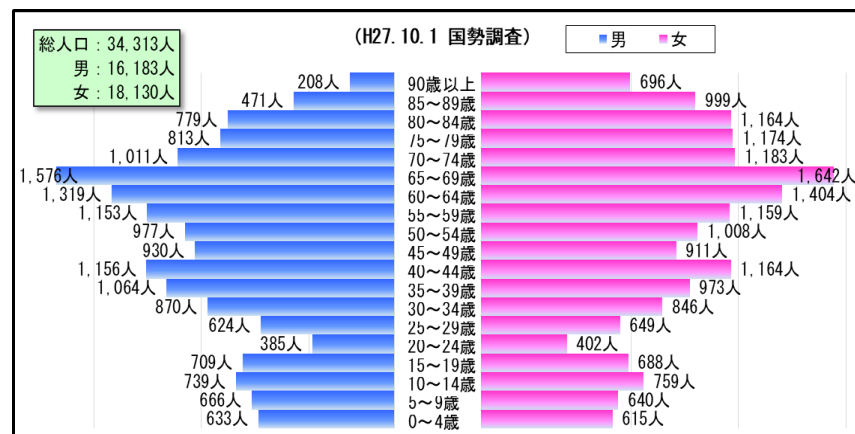
- 1 四万十市の人口等
- 2 四万十市の産業状況等
- 3 新型コロナウイルス感染症の影響
- 4 新型コロナウイルス感染症対策
- 5 令和3年度の主な取り組み
- 6 総合戦略の進行管理について

# 1 四万十市の人口等

## 1 四万十市の人口移動等

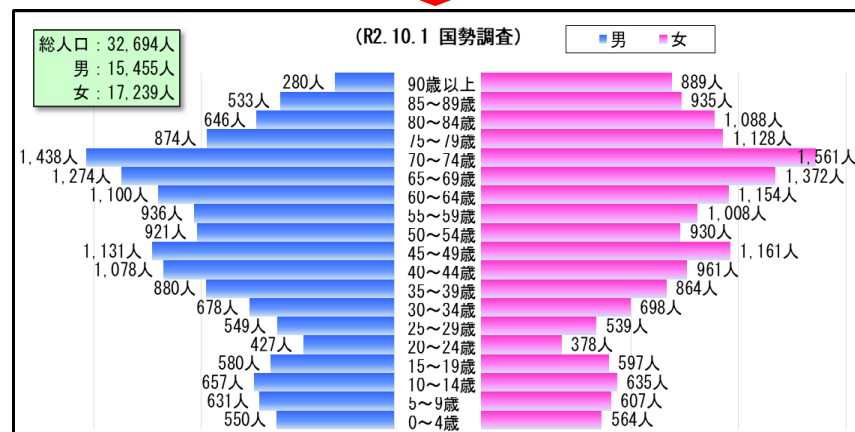


## 2 四万十市の人口比較 (国勢調査)



H27 国勢調査 (年齢3区分)

	男	女	計	割合
15歳未満	2,038	2,014	4,052	11.9%
15~64歳	9,187	9,204	18,391	53.8%
65歳以上	4,858	6,858	11,716	34.3%
不詳	100	54	154	不詳除く
計	16,183	18,130	34,313	100.0%

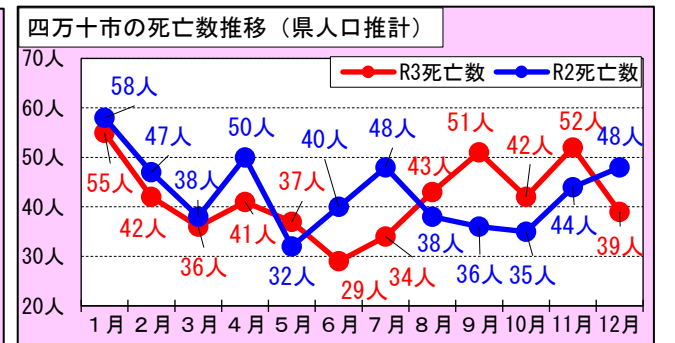
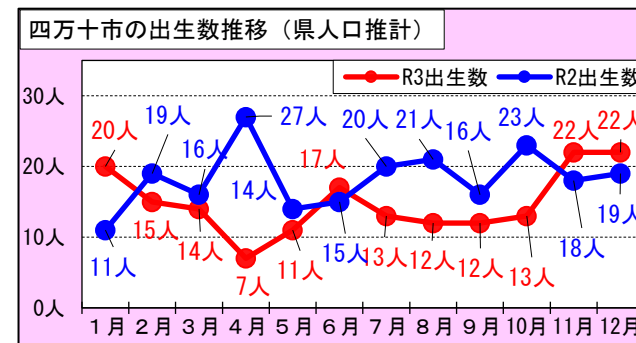
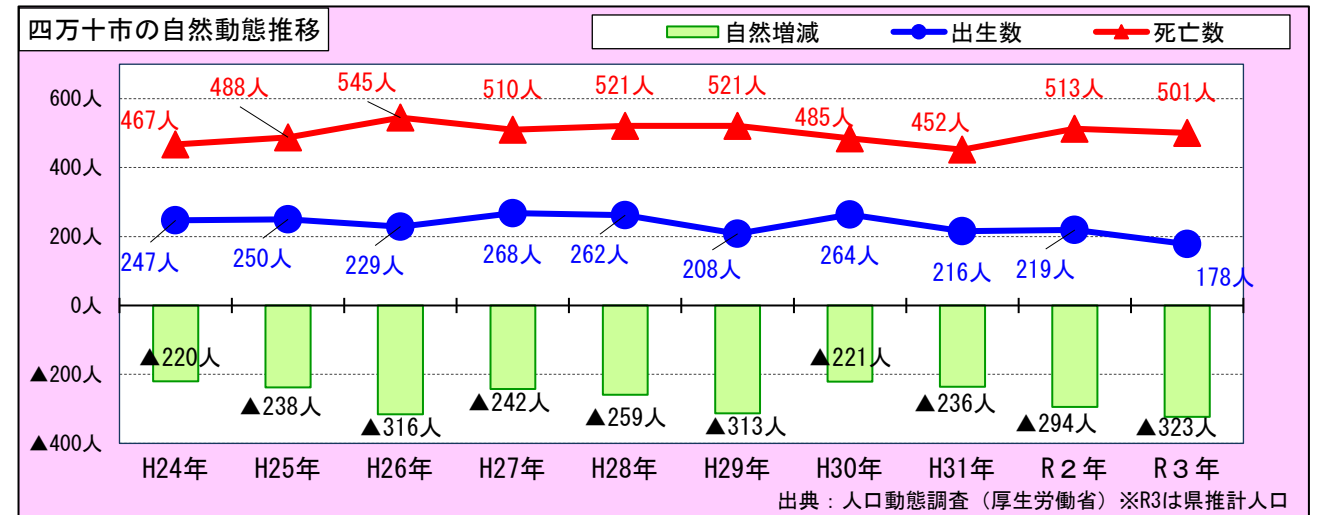


R2 国勢調査 (年齢3区分)

	男	女	計	割合
15歳未満	1,838	1,806	3,644	11.3%
15~64歳	8,280	8,290	16,570	51.4%
65歳以上	5,045	6,973	12,018	37.3%
不詳	292	170	462	不詳除く
計	15,455	17,239	32,694	100.0%

H27国勢調査→R2国勢調査

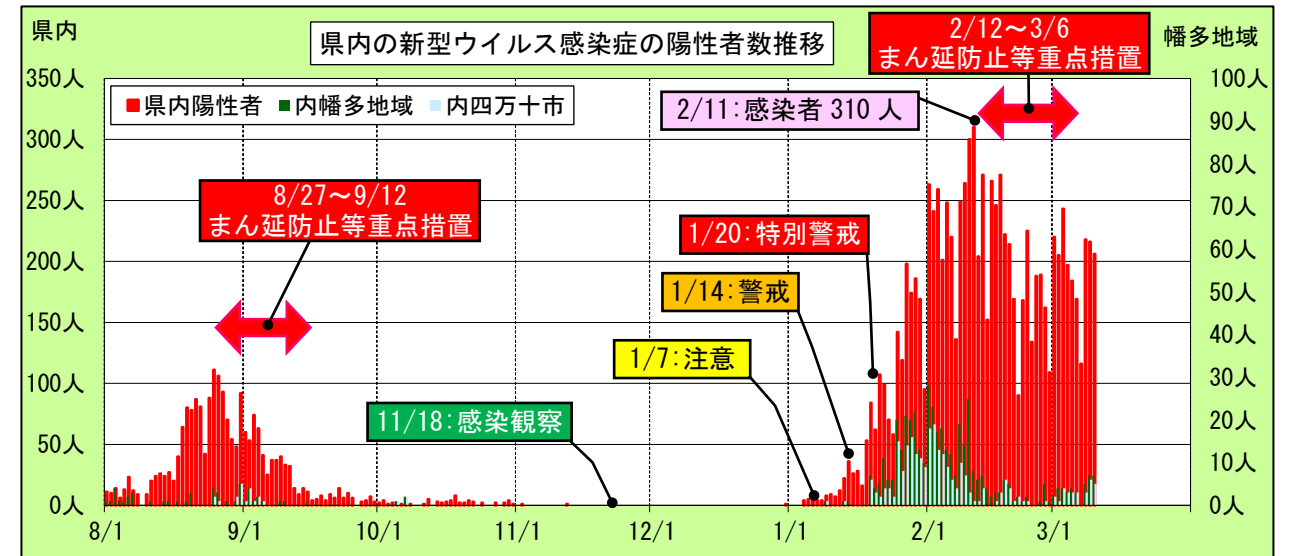
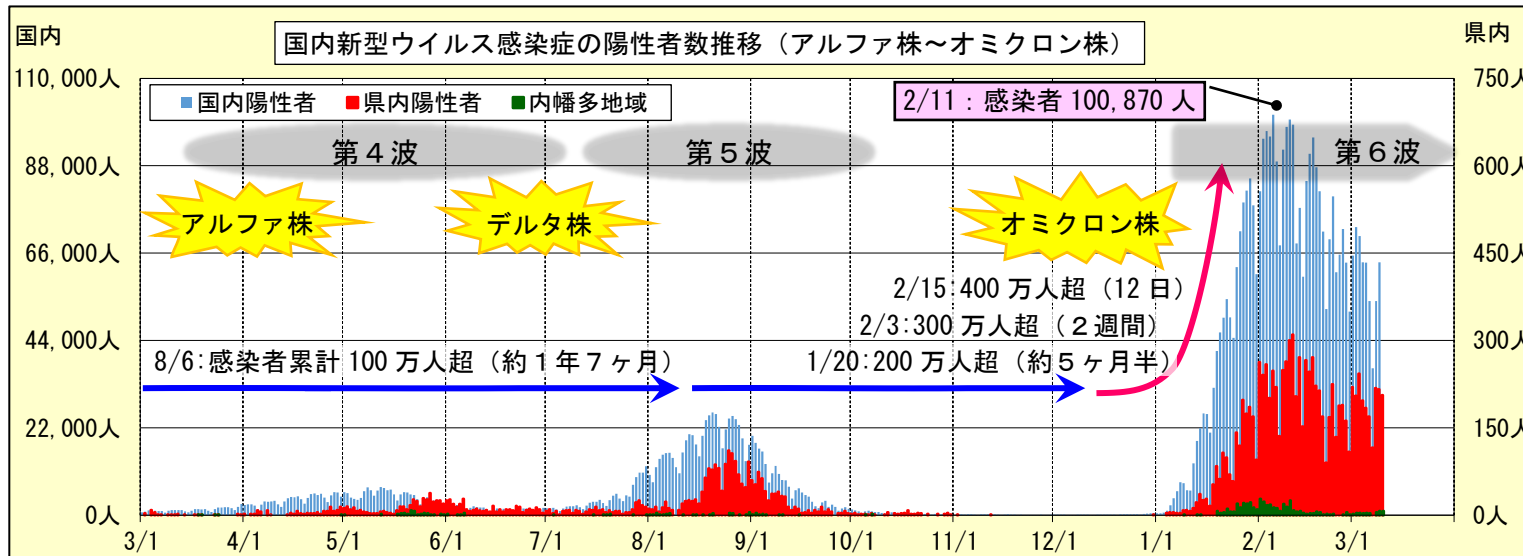
	男	女	計
15歳未満	▲200	▲208	▲408
15~64歳	▲907	▲914	▲1,821
65歳以上	187	115	302
計	▲728	▲891	▲1,619
	▲4.5%	▲4.9%	▲4.7%





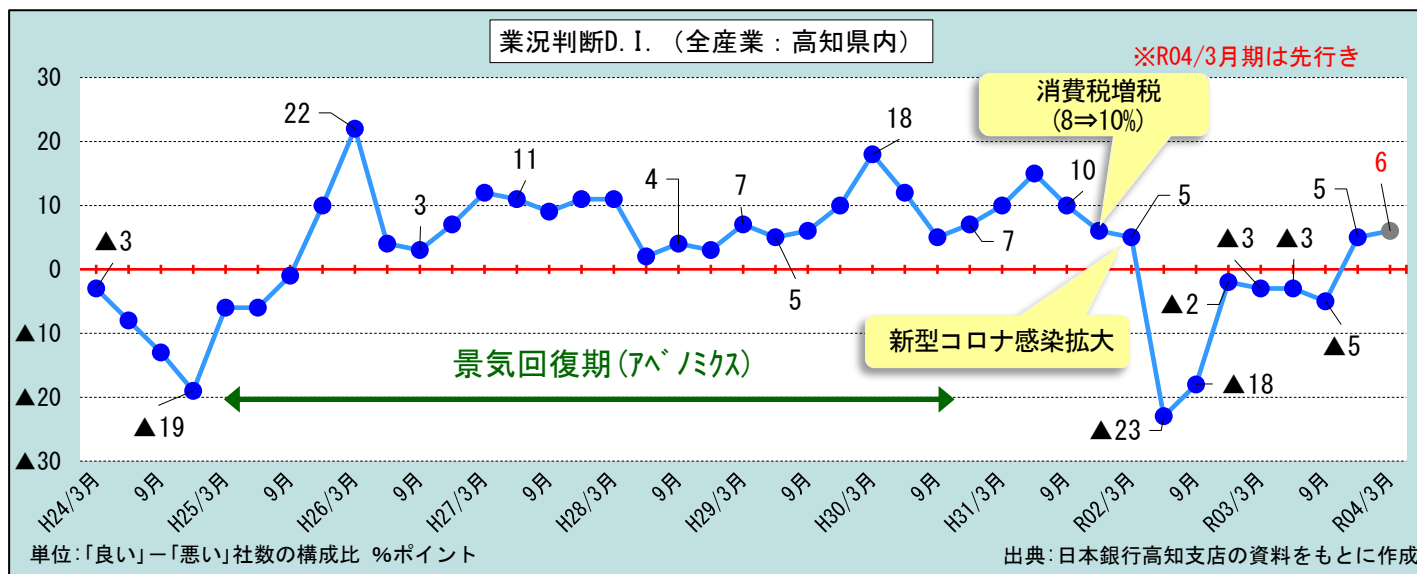
## 2 四万十市の産業状況等

### 1 新型コロナウイルス感染症の状況

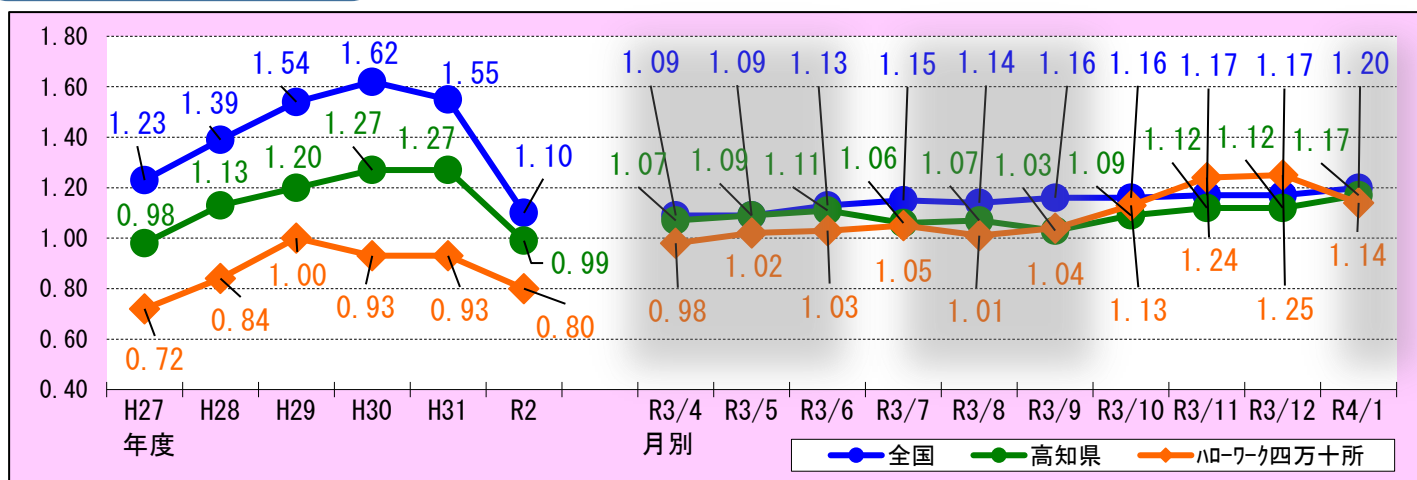


出典：国内陽性者は厚生労働省「オープンデータ」の数値、県内及び幡多地域陽性者は高知県の発表数値

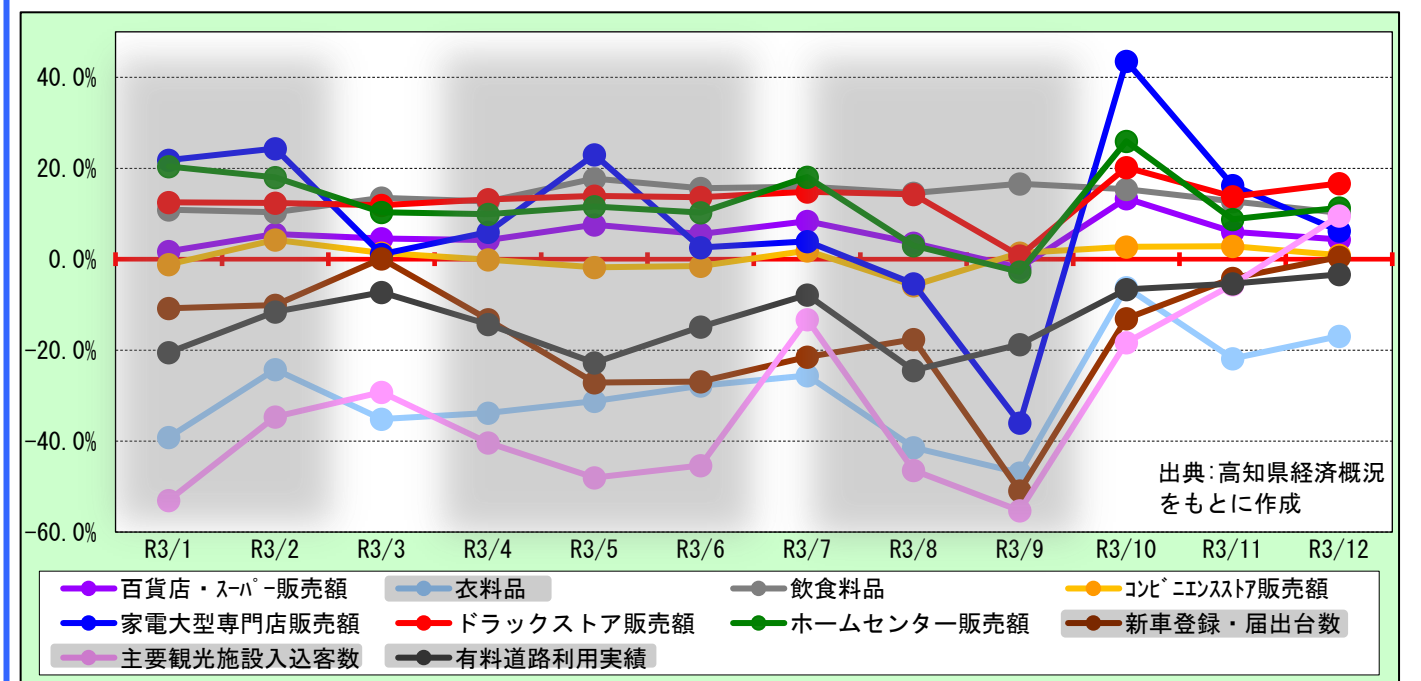
### 2 高知県内の業況判断等



### 3 有効求人倍率



### 4 県内の経済概況（消費：令和元年同月比）

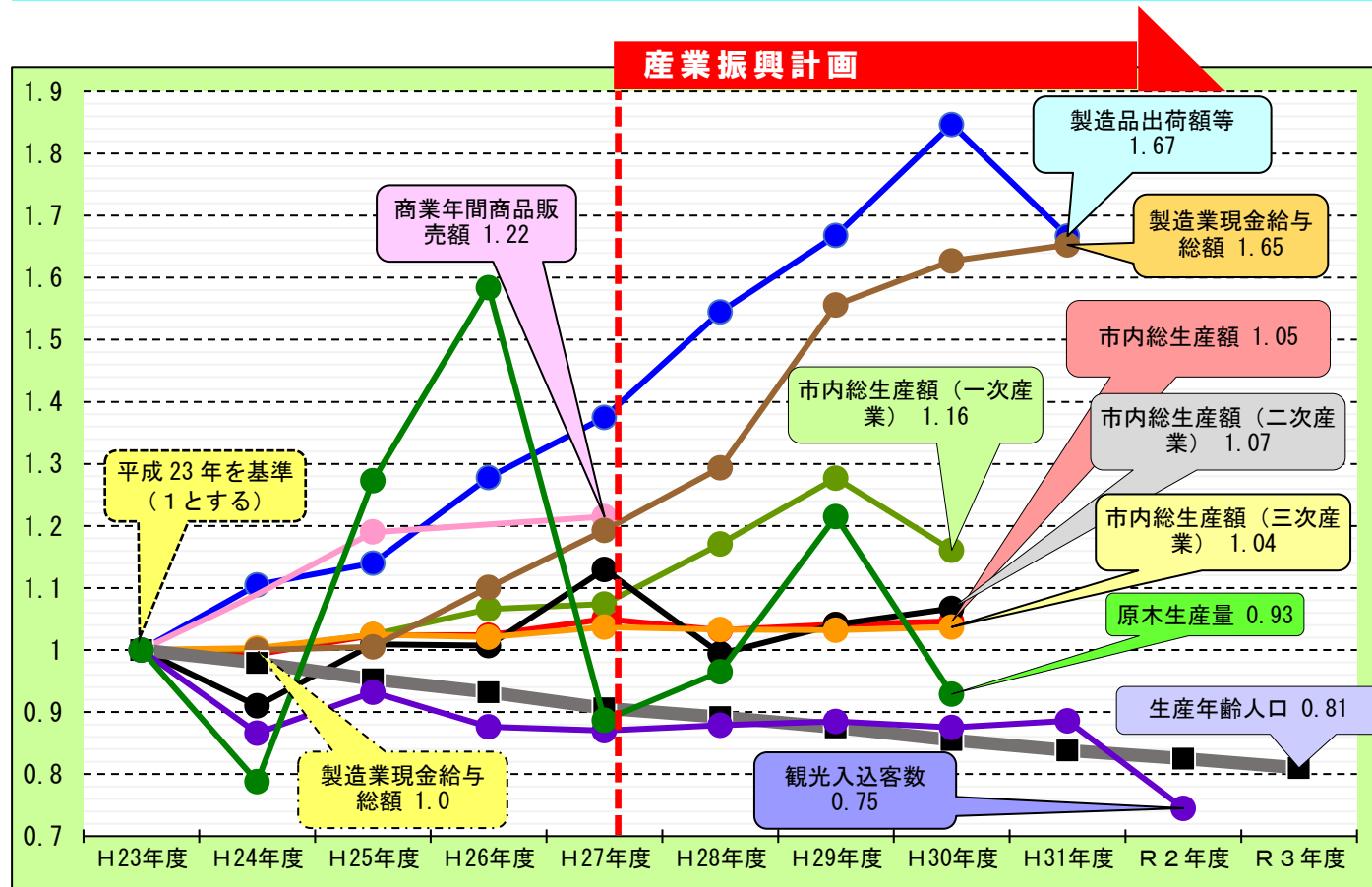


### 高知県内経済情勢報告 出典：財務省・高知財務事務所R4.1.25 発表資料

	前回（3年10月判断）	今回（4年1月判断）	前回比較	総括判断の要点
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直している	↑	個人消費は、海外旅行で弱い動きとなっているものの、百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店などで堅調、ドラッグストア、ホームセンターで順調、観光、国内旅行で緩やかに持ち直していることから、全体としては感染症の影響がみられるものの、持ち直している。生産活動は、食料品で回復に向けたテンポが緩やかになっているものの、機械、電気機械、鉄鋼、パルプ・紙で緩やかに持ち直しつつあることから、全体としては緩やかに持ち直しつつある。雇用情勢は、感染症の影響がみられるものの、緩やかに持ち直しつつある。

（先行き）先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動を継続していく中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、感染症による影響や供給面での制約、原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。

### 3 新型コロナウイルス感染症の影響



#### ●基本目標1『地産外商により安定した雇用を創出する』

##### 第1期総合戦略5年間の動き(H27~R1)

- ◎商店街通行者数(平日) **1.2倍**  
H27:4,591人/日 ⇒ R1:5,607人/日
- ◎道の駅入込客数 **1.03倍**  
H29:189,536人 ⇒ R1:193,852人
- ◎商談会等での商談件数 **2.27倍**  
H27:134件 ⇒ R1:304件
- ◎観光入込客数 **1.02倍**  
H27:1,173,511人 ⇒ R1:1,194,938人
- ◎市内宿泊者数 **1.1倍**  
H27:213,316人 ⇒ R1:236,426人
- ◎2次交通利用者数 **1.1倍**  
H27:5,896人 ⇒ R1:6,513人
- ◎外国人観光入込客数 **1.8倍**  
H27:1,971人 ⇒ R1:3,473人

##### 新型コロナウイルス感染症の影響(R2以降)

- ◎商店街通行者数(平日) **▲19%**  
R2:5,824人/日 ⇒ R3:4,743人/日
- ◎道の駅入込客数 **▲20%**  
R1:193,852人 ⇒ R2:156,012人
- ◎商談会等での商談件数 **▲55%**  
R1:304件 ⇒ R2:136件
- ◎観光入込客数 **▲16%**  
R1:1,194,938人 ⇒ R2:1,004,518人
- ◎市内宿泊者数 **▲23%**  
R1:236,426人 ⇒ R2:183,138人
- ◎2次交通利用者数 **▲52%**  
R1:6,513人 ⇒ R2:3,135人
- ◎外国人観光入込客数 **▲87%**  
R1:3,473人 ⇒ R2:461人

#### ●基本目標2『新しい人の流れをつくる』

##### 第1期総合戦略5年間の動き(H27~R1)

- ◎移住相談者数 **1.4倍**  
H27:139件 ⇒ R1:194件
- ◎市外からの移住組数 **1.16倍**  
H27:25組 ⇒ R1:29組
- ◎移住相談会等開催及び参加 **2.75倍**  
H27:4回 ⇒ R1:11回

##### 新型コロナウイルス感染症の影響(R2以降)

- ◎移住相談者数 **▲42%**  
R1:194件 ⇒ R2:112件
- ◎市外からの移住組数 **▲3%**  
R1:29組 ⇒ R2:28組
- ◎移住相談会等開催及び参加 **▲45%**  
R1:11回 ⇒ R2:6回

#### ●基本目標3『若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる』

##### 第1期総合戦略5年間の動き(H27~R1)

- ◎婚活講座・イベントの開催 **3.0倍**  
H27:3回 ⇒ R1:9回
- ◎カップル成立数 **5.0倍**  
H27:5組 ⇒ R1:25組
- ◎子育て支援センター利用組数 **1.2倍**  
H27:3,964組 ⇒ R1:4,763組

##### 新型コロナウイルス感染症の影響(R2以降)

- ◎婚活講座・イベントの開催 **▲44%**  
R1:9回 ⇒ R2:5回
- ◎カップル成立数 **▲36%**  
R1:25組 ⇒ R2:16組
- ◎子育て支援センター利用組数 **▲4%**  
R1:3,964組 ⇒ R2:4,552組

#### ●基本目標4『地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る』

##### 第1期総合戦略5年間の動き(H27~R1)

- ◎ふれあいセンター利用・支援者等 **1.05倍**  
H27:49,715人 ⇒ R1:52,192人
- ◎バス利用者数 **▲15%**  
H27:215,007人 ⇒ R1:182,007人
- ◎鉄道利用者数(中村・宿毛線) **▲12%**  
H27:651,181人 ⇒ R1:570,185人

##### 新型コロナウイルス感染症の影響(R2以降)

- ◎ふれあいセンター利用・支援者等 **▲15%**  
R1:52,192人 ⇒ R2:44,183人
- ◎バス利用者数 **▲21%**  
R1:182,007人 ⇒ R2:143,305人
- ◎鉄道利用者数(中村・宿毛線) **▲30%**  
R1:570,185人 ⇒ R2:397,050人





## 4 四万十市の新型コロナウイルス感染症対策

### 四万十市における新型コロナウイルス感染症対策の概要 (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金関連)

令和4年度当初予算における活用事業予定〔2/24時点〕  
事業費：1億6,515万円

#### 産業振興に関連する対策・・・事業費1億2,001万8千円

##### I 農業分野・・・事業費539万5千円

- ・ぶしゅかん認知度向上支援〔5,395千円〕  
メディア露出（全国ネットのTV放映）によるぶしゅかんの認知度向上及び首都圏への販促活動により販路拡大を図る取り組みを支援

##### II 商工業分野・・・事業費3,300万円

- ・まちなかにぎわい創出事業〔10,000千円〕  
新型コロナウイルス感染症による影響を受けた商店街等が、にぎわい創出のために行う事業に対し支援
- ・事業拡大支援事業〔19,000千円〕  
業績の回復やウィズコロナ、アフターコロナを見据えて、新たな事業に取り組む事業者、並びに県外商談会等へ出展し販路拡大や需要開拓に取り組む事業者を支援
- ・あんしん会食推進の店認証制度支援〔4,000千円〕  
県が行う「高知家あんしん会食推進の店認証制度（10万円/1店舗）」への市上乗せを行い、感染症対策に取り組む飲食店を支援

##### III 観光業分野・・・事業費8,162万3千円

- ・観光施設感染防止対策〔15,023千円〕  
いやしの里の男女更衣室の空調及びふるさと観光交流センター（江川崎駅横）のトイレ改修
- ・四万十市クーポン事業〔66,600千円〕  
市内宿泊施設へプランを利用して宿泊される方に対して、市内の観光施設、飲食店、体験施設等で利用可能なクーポン券を配布するキャンペーンを実施

#### その他対策・・・事業費4,513万3千円

- ・出退勤管理システム導入〔7,777千円〕
- ・成人式検査費助成〔500千円〕
- ・修学旅行キャンセル料支援〔7,604千円〕
- ・小中学校感染症対策強化（消毒液等購入）〔2,300千円〕
- ・小中学校遠隔教育支援ツール整備（USBカメラ）〔5,314千円〕
- ・個別最適な学び支援（デジタルドリル導入）〔5,197千円〕
- ・一人一台端末を活用した授業支援（プロジェクター導入）〔14,750千円〕
- ・児童生徒等フィルタリング対策支援〔1,691千円〕

### R3 総合戦略に関連する主な対策

#### 〔基本目標1〕地産外商により安定した雇用を創出する

- 営業時間短縮要請対応臨時支援金（R2繰越） 30,900千円（R3年度分）  
県の飲食店等への営業時間短縮要請等により大きな影響を受けた事業者に対して、県の協力金へ市独自で上乗せ支援  
R3.2.22~7.30 R3年度実績 208件支給
- 地域産品販売促進事業補助金 3,888千円（見込）  
R3.4.8~R4.2.28 ECサイト作成等3件、商品開発等7件交付決定（各上限50万円）
- まちなかにぎわい創出事業 6,735千円（見込）  
感染症による影響を受けた商店街等が実施する魅力発掘と集客性向上等による活性化事業への支援  
R3.4.8~R4.2.28 7件交付決定（上限100万円、9/10）
- 新事業開発事業 18,244千円（見込）  
新分野展開や業態転換等の事業再構築に要する費用の一部を補助  
R3.10.15~R4.2.28 7件交付決定（上限500万円、4/5）
- あんしん会食推進の店認証制度支援 19,800千円（見込）  
R3.10.15~R4.2.28 198店舗交付決定（10万円/店舗）
- 中小企業振興資金特別分 融資総額4億9,949万円  
令和2年度借入に対する4年間利子補給及び全額保証料補給  
R3.10.15~R4.3.31 利子補給認定事業者73件
- 営業時間短縮要請対応雇用継続応援金 13,900千円（市負担分）  
県の飲食店等への営業時間短縮要請等により大きな影響を受けた事業者に対して支援  
R3.5.31~R3.8.2 92件交付（上限50万円）
- 四万十市クーポン事業（R2繰越） 81,283千円（R3年度分）  
R3.1.1~6.30 R3年度換金実績 162,568枚 ※1枚500円だが郷土博物館は440円で換金
- はた旅クーポン事業II 26,360千円（市割当分）  
R3.10.29~R4.2.28 幡多地域500円×15万枚（1泊5千円のクーポン）  
四万十市割当分：500円×52,720枚
- マイナンバーカード普及促進事業（R2繰越） 67,534千円（R3年度分）  
マイナンバーカード取得者に地域振興券5千円分（500円×10枚）を配付  
カード受付期間：R3.1.4~3.31 地域振興券使用期間：R3.1.15~6.30（500円×10枚綴）  
R3年度換金枚数：135,068枚

#### 〔基本目標3〕若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

- 地域子育て施設空調設備整備事業 462千円  
R3.6.1~R3.7.21 地域子育て支援センター保育室の空調整備（1台）
- 地域子育て支援センターICT化推進事業 275千円（市負担分）  
子育てに悩みを抱えながらもコロナ禍により外出できない方に対し、オンラインでの相談対応等を行うための環境を整備  
R3.8.4~R4.2.10 PC等機器整備
- 感染症対策機器整備事業 2,551千円  
R3.11.19~R4.1.27 保育所等への非接触式体温検知器、CO2濃度測定器整備
- 保育所空調設備整備事業 19,085千円（見込）  
R3.12.23~R4.3.20 市内11保育所の空調整備（21台）
- 保健活動環境整備事業 269千円  
コロナ感染リスクを抑え、妊産婦の相談対応等の機能を維持するため、ネットを介して双方向のコミュニケーションができる環境を整備  
R3.10.21~R4.1.27 市役所相談室ネット環境等整備

#### 〔基本目標4〕地域に合った小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る

- 地域防災拠点感染対策事業 2,025千円（見込）  
災害時等には地域の防災拠点となる消防屯所のトイレ洋式化を行うことで衛生環境を改善し、感染症予防を図る
- 地域鉄道事業者運行支援 19,761千円（見込）  
R3.4.1~R4.3.31 安全な運行確保に必要な修繕費を補助



# 5 令和3年度の主な取り組み (1/4)

## ●基本目標1 『地産外商により安定した雇用を創出する』

分野	令和3年度	令和4年度	
農業分野	<p>1 産地としての維持・強化【P. 7】</p> <p>(1) ぶしゅかんの産地化づくり【農 AP 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぶしゅかん産地化推進事務委託 生産量 H31:21.2t → R3:29.1t</li> <li>ブランド化確立等業務(ぶしゅかん生産者組合)</li> <li>地域おこし協力隊を配置(9/1)し、SNSの活用によりPR・販促活動を推進</li> </ul> <p>(2) 栗の産地再生【農 AP 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栗暮プロジェクト</li> <li>西土佐橋地区実証農園運営、水田を栗園に転換</li> <li>R3:1.32ha、H31からの合計:4.28ha</li> </ul> <p>(3) 米ナスの振興【農 AP 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅でナスフェス開催、ガブっと米ナスキャンペーン(西土佐地域産業振興推進協議会)</li> <li>米ナスPRチラシ作成、レシピチラシ作成、HP作成</li> </ul> <p>(4) 有望品目の産地強化【農 AP 5】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わさび実証実験の継続:2作目新規定植</li> <li>レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業</li> </ul> <p>(5) 環境保全型農業の推進【農 AP 7】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境保全型農業直接支払交付金事業 H31:26ha → R3:33ha</li> </ul> <p>(6) 地域内農業者の共同生産体制の構築【農 AP 13】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西土佐地域で米ナスの共同選果の実証実験(JA高知県)</li> </ul> <p>2 地元農畜産物の利用・販売促進【P. 9】</p> <p>(1) 直販機能の強化【農 AP 15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>JAグリーン四万十店ランドオープン(4月10日:JA高知県)</li> <li>来場者:1日平均約1,000人、4月~2月の累計約31万2千人</li> </ul> <p>(2) ブランド化の推進【農 AP 16】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>しまんと農法米の生産拡大</li> <li>生産量 H31:44t → R3:75t(目標 R6:80t)</li> <li>栽培面積 H31:15.27ha → R3:19.65ha(目標 R6:20ha)</li> <li>具同小学校との連携を継続して実施(出前授業、米栽培体験など)</li> </ul> <p>3 担い手の確保・育成【P. 9】</p> <p>(1) 新規就農者の確保・育成【農 AP 22】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市農業紹介PR映像制作(新型コロナ対策)</li> <li>研修施設及び農作物(トマト、ピーマン、米ナス、ぶしゅかん、農法米、栗)の紹介用動画</li> </ul> <p>(2) 集落営農の組織化、法人化の支援【農 AP 9,10】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>組織化・法人化への誘導、既存組織のフォローアップ、広域化への協議</li> <li>集落営農組織31 法人組織R2:7法人 → R3:8法人</li> <li>集落営農組織新規法人化:1組織(黒尊川営農組合)</li> <li>地域営農支援事業</li> <li>ソフト事業1組織、180千円 ハード事業5組織、22,396千円</li> </ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>就農相談会への出展や新規就農者、認定農業者への支援やフォローアップを継続</li> </ul> <p>4 農地の利用促進【P. 11】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>圃場整備、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、水田を栗園に転換を継続</li> </ul>	<p>戦略品目の生産量</p> <p>ぶしゅかん 栗 しまんと農法米 ゆず 米ナス</p> <p>品種:丸一</p> <p>わさび実証実験:定植から3ヶ月</p> <p>具同小 米栽培体験</p> <p>農事組合法人黒尊川営農組合 設立総会</p> <p>ぶしゅかん(地域おこし協力隊作成記事より)</p> <p>集落営農組織数及び農業経営法人数</p> <p>集落営農組織数 農業経営を行う法人数</p>	<p>ぶしゅかん認知度向上支援(新型コロナ対策事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>メディア露出による認知度向上及び販促活動</li> </ul> <p>ぶしゅかん販売促進に向け地域おこし協力隊事業を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ぶしゅかんの全国発信、産地化、ブランド化の強化</li> </ul> <p>栗暮プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モデル園、縮間伐指導、平場栽培など</li> </ul> <p>露地作付面積日本一米ナスを活用した地域活性化事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販路開拓、広告宣伝など</li> </ul> <p>「わさび」の栽培実用化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>品種の絞り込み等による2作目の栽培、産地確立に向けたブランディング・販路開拓</li> </ul> <p>園芸施設の整備や修繕の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レンタルハウス整備、園芸ハウス整備、燃料タンク対策事業</li> </ul> <p>環境保全型農業直接支払交付金(37ha)</p> <p>農産物ブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>販促活動など</li> </ul> <p>集落営農の広域化の推進など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>集落営農の広域化の仕組みづくり</li> <li>集落営農支援事業の実施や組織化への誘導</li> <li>営農活動の継続・拡充支援(農の雇用事業など)</li> </ul> <p>地域内農業者の共同生産体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>旧保育所で米ナス共同選果試験実施</li> </ul> <p>農業振興に向け地域おこし協力隊事業を活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>栽培技術の習得、新規生産者の確保育成、産地形成など</li> </ul> <p>新規就農者の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規就農者育成総合対策(R4新設)</li> </ul> <p>就農相談会への参加(東京2回、大阪2回)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本市農業のPR映像を活用</li> </ul> <p>耕作放棄地の発生防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業の実施</li> </ul>

※ページ番号は進捗管理シートのページ数



分野	令和3年度	令和4年度																																								
林業分野	<p>1 四万十の山づくり【P.12】</p> <p>(1) 長期視点に立った産地づくり【林 AP1～3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>森林経営管理制度の運営（森林環境譲与税） 森林所有者意向調査準備業務：1,998筆 意向調査業務：322名、奥鴨川作業道開設360m</li> </ul> <p>(2) 林業事業者及び林業技術者の育成支援【林 AP9】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑の雇用事業活用（R3新規2名）</li> <li>林業担い手育成支援事業（森林環境譲与税） 新規就業者を雇用する事業者を支援（9名、6,840千円の見込）</li> </ul> <p>(3) 兼業型林業事業者の育成支援林【林 AP10】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>原木増産推進事業（バックハウレンタル補助3名）</li> </ul> <p>2 供給体制の強化【P.14】</p> <p>(1) 木材・木工製品の生産の拡大・商品力強化【林 AP12】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市産材の杉板プランクの製造、販売、ご当地選手権開催（リバー・ベキュープロジェクト）</li> </ul> <p>3 市産材の利用促進と販売力の強化【P.14】</p> <p>(1) 木造住宅建築促進【林 AP14】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>市産材利用促進事業の継続（申請見込30件）</li> </ul> <p>(2) 市産材の利用促進及び情報発信の強化【林 AP15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化複合施設に係る木材加工 市産材利用予定量：1484.59m<sup>3</sup>（丸太材積）</li> </ul> <p>(3) 四万十ヒノキブランドの確立【林 AP18】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四万十ヒノキの家見学、宿泊体験 見学77名、宿泊延べ60組・296名（12月末現在）</li> </ul> <p>4 健全な森づくり【P.14】</p> <p>(1) 鳥獣被害対策【林 AP21】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>有害鳥獣捕獲支援、防護ネット設置支援、新規狩猟者の受講料支援の継続</li> </ul> <p>(2) 特用林産物の生産活動への支援とPR【林 AP23】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>しいたけ原木、種駒購入補助（原木補助単価150円/本、種駒補助率：1/2） 交付決定件数1件、1,810千円</li> </ul>	<p>素材平均単価推移（高知県森林組合連合会）</p> <table border="1"> <caption>素材平均単価推移 (高知県森林組合連合会)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>スギ (円/m<sup>2</sup>)</th> <th>ヒノキ (円/m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H31</td> <td>10,915</td> <td>14,843</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>9,893</td> <td>13,671</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>11,415</td> <td>15,862</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>11,414</td> <td>15,851</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>12,095</td> <td>19,282</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>13,637</td> <td>25,172</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>13,850</td> <td>25,613</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>13,850</td> <td>26,303</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>14,220</td> <td>26,586</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>14,220</td> <td>23,626</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>13,852</td> <td>23,362</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>13,852</td> <td>24,369</td> </tr> </tbody> </table> <p>ご当地プランク BBQ 選手権</p> <p>文化複合施設交流ロビー（イメージ）</p> <p>防護ネット</p> <p>特用林産振興事業（しいたけ原木）</p>	年度	スギ (円/m <sup>2</sup> )	ヒノキ (円/m <sup>2</sup> )	H31	10,915	14,843	R2	9,893	13,671	4月	11,415	15,862	5月	11,414	15,851	6月	12,095	19,282	7月	13,637	25,172	8月	13,850	25,613	9月	13,850	26,303	10月	14,220	26,586	11月	14,220	23,626	12月	13,852	23,362	1月	13,852	24,369	<p>新たな森林経営管理システム関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幡多地域森づくり推進センターの設立</li> <li>森林所有者の意向調査準備、意向調査</li> <li>人材育成 など</li> </ul> <p>幡多山もりフェス 2022 の開催</p> <p>担い手確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緑の雇用、森林環境譲与税関連の人材育成など</li> </ul> <p>文化複合施設整備用市産材のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>PR用動画の制作（施設ロビー等で放映）</li> </ul> <p>四万十ヒノキのブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四万十ヒノキブランド化推進協議会で森林環境学習フェアへ出展</li> <li>四万十ヒノキの家の見学、宿泊体験</li> </ul> <p>健全な森づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>獣害防護ネット設置、有害鳥獣捕獲支援など</li> <li>特用林産振興事業（しいたけ原木、種駒購入補助）の実施</li> </ul>
	年度	スギ (円/m <sup>2</sup> )	ヒノキ (円/m <sup>2</sup> )																																							
H31	10,915	14,843																																								
R2	9,893	13,671																																								
4月	11,415	15,862																																								
5月	11,414	15,851																																								
6月	12,095	19,282																																								
7月	13,637	25,172																																								
8月	13,850	25,613																																								
9月	13,850	26,303																																								
10月	14,220	26,586																																								
11月	14,220	23,626																																								
12月	13,852	23,362																																								
1月	13,852	24,369																																								
水産分野	<p>1 水産資源の回復・生産量UP【P.15】</p> <p>(1) 天然水産資源の回復・増殖【水 AP1、2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アユ冷水病、アユ仔魚等の調査を継続（四万十川漁業振興協議会）</li> <li>スジアオノリ漁場整備を継続（下流漁協）</li> <li>四万十川自然再生事業を継続（国土交通省、四万十川自然再生協議会） アユの産卵場整備やモニタリング調査など</li> </ul> <p>(2) 栽培漁業等の推進【水 AP3～5】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>種苗放流の継続（アユ、うなぎ、アメゴ）</li> <li>ヒトエグサ漁場環境調査（下流漁協）</li> <li>室戸市スジアオノリ陸上養殖視察（5月）</li> </ul> <p>(3) 地域に根差した資源管理の仕組みづくり【水 AP6、7】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>テナガエビ類の禁漁（9月～3月）継続、禁漁期間の周知</li> </ul> <p>2 水産物の加工・販売促進【P.16】</p> <p>(1) 販売力の強化と販路拡大【水 AP11～14】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活アユの豊洲市場出荷、四万十鮎ブランド化の取り組みを継続</li> <li>BBQジャンボリーしまんと SCA 鮎の塩焼きコンテスト（12月）</li> </ul> <p>3 水産資源を活用した交流の拡大【P.16】</p> <p>(1) 体験教室等の開催【水 AP15】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>川漁体験、四万十川ガキ体験、水辺の楽校の実施</li> </ul>	<p>SCA 鮎の塩焼きコンテスト</p> <p>水辺の楽校</p> <p>うなぎの放流体験</p>	<p>アユの冷水病調査、漁場整備など</p> <p>種苗放流の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アユ、ツガニ、うなぎ、アメゴ放流</li> </ul> <p>河川流下能力検討業務（河床調査）の実施</p> <p>スジアオノリ陸上養殖の調査・研究</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>先進地視察</li> <li>市有地等を活用した試験的栽培の検討</li> </ul> <p>四万十鮎のブランド化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>四万十川漁業振興協議会において協議</li> </ul> <p>環境調査等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヒトエグサ栽培環境調査（水温、塩分）</li> </ul> <p>体験教室等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>種苗放流体験、川漁体験、水辺の楽校など</li> </ul> <p>宇和島市スジアオノリ陸上養殖施設（愛媛県庁ホームページより）</p>																																							



分野	令和3年度	令和4年度	
商工業分野	<p>1 顧客に選ばれる商工業の振興【P.17】</p> <p>(1) 商品の販路開拓・販売促進【商AP4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産品販売促進事業（<b>新型コロナ対策事業</b>）</li> <li>・ホームページ・ECサイト等の作成及び改修、商品開発・改良等販売促進</li> <li>・新事業開発事業費補助金（<b>新型コロナ対策事業</b>）</li> </ul> <p>2 中心市街地・商店街等の活性化【P.17】</p> <p>(1) 回遊性と集客力向上のための拠点づくり【商AP10】</p> <p>(2) 日常の賑わいにつながる仕組みづくり【商AP12】</p> <p>3 中山間地域の商業機能の確保【P.19】</p> <p>4 企業誘致【P.19】</p>	  	<p>商店街の活性化等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はれのぼを拠点に中心商店街へのシャワー効果のある事業を実施</li> <li>・中心商店街活性化に向け、地域おこし協力隊を1名活用</li> <li>・チャレンジショップ、空き店舗対策</li> <li>・各種イベントの開催 など</li> </ul> <p>まちなかにぎわい創出事業（<b>新型コロナ対策事業</b>）</p> <p>施設の長寿命化・南海地震対策の強化による建設事業の確保【19億2,308万円（繰越含）】</p> <p>小さな（田舎）ビジネスの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅よって西土佐で毎月フェアの実施、商品開発の推進</li> <li>・西土佐地域の素材を活かした地域活性化（西土佐地域産業振興推進協議会）</li> </ul> <p>新食肉センター整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本設計、先進地視察、新会社設立準備など</li> </ul> <p>地元消費・外商の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・販売フェアの開催、商談会等への出展</li> <li>・四万十市産業祭の実施</li> </ul> <p>事業拡大支援事業費補助金（<b>新型コロナ対策事業</b>）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新事業開発、県外への商談会出展</li> </ul> <p>企業誘致、シェアオフィス整備の推進</p> 
	観光分野	<p>1 滞在型の観光地づくり【P.20】</p> <p>(1) 地域の観光資源、フィールドを活かした滞在型の観光商品づくり【観AP1～4】</p> <p>(2) 広域連携による周遊観光の推進【観AP5】</p> <p>2 観光商品の外商の推進【P.20】</p> <p>(1) 観光商品のセールス及び情報発信の強化【観AP6～7】</p> <p>3 おもてなしの向上【P.20】</p> <p>(1) おもてなし環境の整備【観AP8～10】</p> <p>4 組織力の強化と観光リーダーの発掘・育成【P.21】</p> <p>(1) 観光人材の育成、確保【観AP15～16】</p>	   



# 5 令和3年度の主な取り組み (2/4)

## ●基本目標2『新しい人の流れをつくる』

**施策** 令和3年度

**(1) 移住定住の促進**

1 移住相談・支援体制の充実【P. 23】

(1) 移住推進員の配置

- ・四万十市移住定住支援業務委託（NPO 法人四万十市への移住を支援する会：移住推進員 4 名配置）
- 移住相談対応、移住支援住宅調査及び案内、移住相談会参加、定住支援など
- 4～2月 移住支援登録：159 組
- 移住者数：20 組 41 人

2 情報発信と関係人口の拡大【P. 24】

(1) ホームページの開設・充実による情報発信の強化

- ・市ホームページリニューアルに伴う情報更新（3月公開）
- 4～2月 移住HPアクセス数 25,575 件（R2:29,389 件）

(2) 移住体験ツアーの実施や移住相談会等の開催及び参加

- ・移住相談会の参加
- 高知暮らしフェア 2021：現地開催（12月）
- 高知のしごと・暮らし相談会：オンライン開催（3月）

(3) 四万十市ふるさと応援団の登録促進

- ・第73回関東高知県人大懇親会：オンライン開催（11月）
- ・土佐幡多の会・第10回交流会参加（11月）、成人式パンフ配付（1月）



(4) スポーツキャンプの誘致


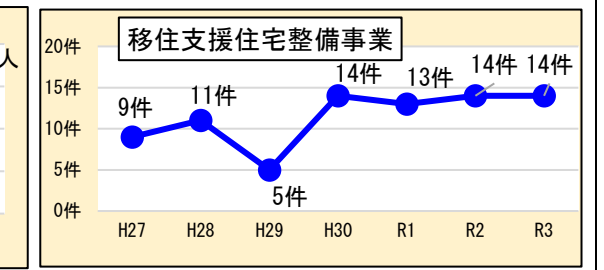
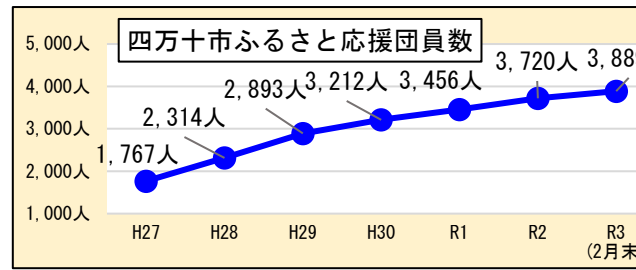
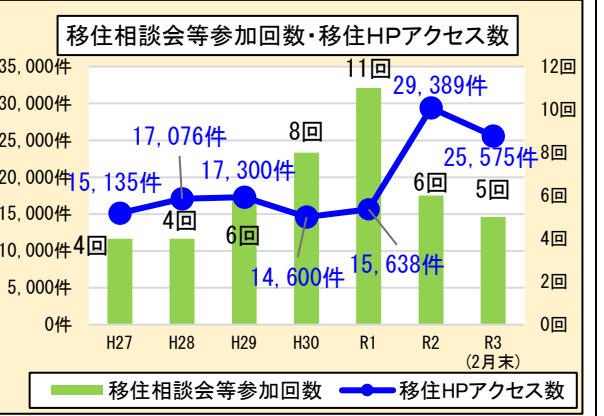
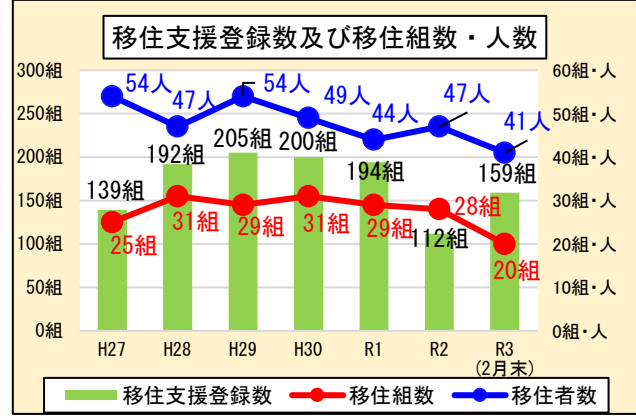
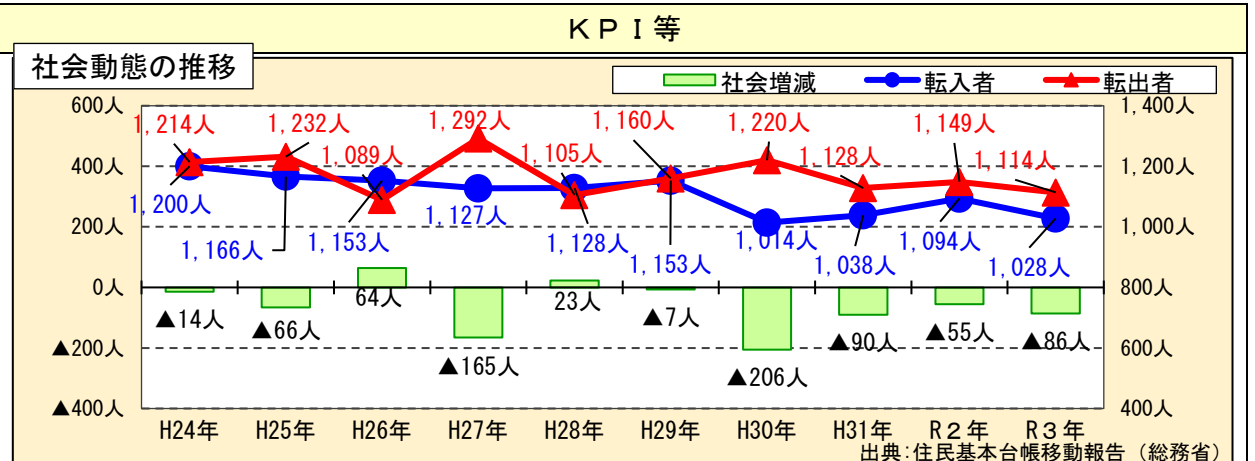
- ・R3ソフトボール一般男子西日本大会：参加 18 チーム（11月）
- ・安並テニスコート改修（3月完成）

3 移住・定住環境の整備【P. 25】

(1) 移住支援住宅の確保

- ・空き家活用ガイドブックの作成（1月）
- ・市広報での空き家募集（4回）、空き家相談会の実施（1、3月）
- ・空き家改修補助 14 件（うち小規模改修 11 件）
- ・お試し住宅利用（井沢）2 組 4 人、（西土佐宮地）1 組 3 人

**(2) 市外からの人材誘致**

1 多様な人材の確保【P. 25】

(1) 地域おこし協力隊の配置と活用

- ・研修会等の参加（協力隊員及び担当職員）、協力隊ホームページ（ブログ）での情報発信
- ・隊員ごとに担当エリアで活動実施

■配置状況（R4. 3月末時点：8名配置）

所管課	人数	年齢	前住所	任期(最長3年)	活動エリア等
企画広報課	1名	50代	千葉県市川市	R1.7.1～R4.3.31	富山地区
	1名	40代	愛知県豊橋市	R3.8.16～R6.8.15	大川筋地区
観光商工課	1名	40代	東京都港区	R2.10.1～R5.9.30	中村地域(中心市街地の活性化)
農林水産課	1名	30代	香川県高松市	R3.8.1～R6.7.31	中村地域(農業振興)
	1名	20代	奈良県橿原市	R3.9.1～R6.8.31	中村地域(ぶしゅかん振興・販路拡大)
まちづくり課	1名	30代	千葉県習志野市	R2.10.1～R5.9.30	中村地域(まちなか景観形成)
地域企画課	1名	40代	愛媛県四国中央市	R2.3.1～R5.2.28	目黒川流域
	1名	30代	岐阜県大垣市	R3.12.1～R6.11.30	西土佐地域(星空の街PR,観光プラン造成)

■募集及び任用予定

所管課	人数	募集期間	任期(3年間)	活動内容等
産業建設課	1名	R4.1.14～2.10	R4.5 月任用予定	西土佐地域(農業振興)
地域企画課	1名	R4.2.1～2.28 ※4.1 募集再開	R4.9 月任用予定	西土佐地域(地域商社担当)

(2) 高等教育機関の誘致

- ・下田地区との協議等（随時）、高知県知事との意見交換会（12月）
- ・市HPでの大学誘致の取り組み公開（1月）、学校法人との使用貸借契約締結（2月）
- ・地域再生計画（遊休化する学校施設を活用した看護大学誘致による地域再生計画）の認定（11/26）

**協力隊ブログ**

**地域おこし協力隊の配置数等**

隊員の男女比（累計）

性別	人数	割合
男性	14人	48%
女性	15人	52%

■着任者(累計) ■退任者(累計) ■退任後の定住者(累計)

※ページ番号は進捗管理シートのページ数



# 5 令和3年度の主な取り組み (3/4)

## ●基本目標3『若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる』

**施策** 令和3年度

(1) 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる

- 総合的な結婚支援【P. 28】
  - 出会いのきっかけ応援事業
    - 市運営、民間委託での婚活イベント4回実施（カップル成立数：2組）
    - 出会いサポート事業（少人数での引き合わせ）実施  
3対3を1回、1対1を11回実施（カップル成立数：12組）
    - 出会いサポート事業登録者4名増加（男性1名、女性3名）
  - 婚活サポーターの拡充
    - 婚活サポーター会議の実施（6回）、R3年度：サポーター4人増（計15人）
- 安全・安心な妊娠や出産のための支援【P. 29】
  - 不妊治療助成の拡充
    - 4～2月 助成件数17件（R3年度から所得制限撤廃）
  - 妊娠初期からの母体の健康管理の充実
    - 妊娠届出時の全妊婦への面談等を実施し、支援プラン作成  
4～2月 面談実施率100%（妊娠届出者168人）
    - オンライン相談体制の構築（コロナ禍での支援体制）
  - 妊婦教室の実施
    - 4～2月 妊婦教室8回実施（2/6、2/10 オンライン開催）  
延べ68名参加（妊婦43名、夫22名、その他3名）
- 子どもの健やかな成長と発達のための支援【P. 30】
  - 乳児家庭全戸訪問事業の推進（こんにちは赤ちゃん事業）
    - 生後4か月未満の乳児家庭への訪問を実施（他市依頼含む）  
R3.4月～R4.1月生まれ146人のうち132人訪問（2/16時点）
  - 相談支援体制の充実
    - 関係機関と連携した妊娠期から乳幼児期まで切れ目なく支援
    - 健診（乳児、1歳6か月（9か月）、3歳児）による成長発達の確認等を実施
  - 口からはじまる健康づくりの推進
    - 保育所、小学校でのフッ化物洗口の実施・普及
    - 認定こども園での職員説明会、中村南小での保護者説明会を実施
- 保育サービスの充実【P. 31】
  - 低年齢児保育の受け入れ体制の整備、休日保育実施施設の拡充
    - あおぎ保育所保育室増築
    - 公私連携幼保連携型認定こども園移転改築  
0歳児受け入れ体制：54名→R3年度71名（17名増）  
休日保育実施施設：1か所→R3年度2か所（1か所増）
- 地域での子育て支援の充実【P. 31】
  - 地域子育て支援センター事業の充実
    - 親子ふれあい活動等の実施  
1・2・3歳児対象（ぽっぽ）、0歳児・妊婦対象（ぴよちゃんクラブ）  
ぽっぽの広場、お誕生会、体育遊び、育児相談、栄養相談など
  - 子育てサークルや子育て支援に関する団体への支援及び連携
    - 子育て支援活動を行う4団体への支援（補助）  
（かゝるファミリー、NPO法人スマイルはたっこ、Mam-Hug、中村子ども劇場）
    - 子育て応援団の活動を後援し、運営を支援  
ママ&チルドレン14回実施
  - ファミリーサポートセンター事業の充実
    - 援助会員を対象とした基礎講習会、実務講習会、救急救命講習の実施
    - 会員交流会の実施（4回：延べ参加者22人）  
4～2月 会員27人増加  
（依頼会員22人増加、援助会員2人増加、両方会員3人増加）

**KPI等**

**自然動態の推移**

年度	出生数	死亡数	自然増減
H24年	247人	467人	▲220人
H25年	250人	488人	▲238人
H26年	229人	545人	▲316人
H27年	268人	510人	▲242人
H28年	262人	521人	▲259人
H29年	208人	521人	▲313人
H30年	264人	485人	▲221人
H31年	216人	452人	▲236人
R2年	219人	513人	▲294人
R3年	178人	501人	▲323人

出典：人口動態調査（厚生労働省）※R3は県推計人口

**婚活イベント開催回数及カップル成立組数**

年度	婚活イベント開催回数	カップル成立数
H27	3回	5組
H28	3回	4組
H29	3回	5組
H30	6回	26組
R1	9回	9組
R2	5回	16組
R3	4回	14組

**出会いサポート事業登録者数(累計)**

年度	登録者数
H30	45人
R1	75人
R2	90人
R3	94人

登録者の男女比：男性59人(63%)、女性35人(37%)

**放課後児童支援員数**

年度	支援員数
H27	2人
H28	6人
H29	12人
H30	27人
R1	29人
R2	36人
R3	41人

**子育て支援センター利用組数**

年度	利用組数
H27	3,964組
H28	3,909組
H29	4,809組
H30	4,786組
R1	4,763組※
R2	4,552組
R3 (1月末)	3,625組

※西土佐地域の組数を把握していないため、人数を組数としてカウント(R1利用者111人)

**ファミリーサポートセンター会員数等(累計)**

年度	会員数	ペア成立数	利用件数
R1	75人	36組	27件
R2	100人	69組	230件
R3 (4月)	106人	73組	25件
R3 (5月)	106人	74組	59件
R3 (6月)	109人	76組	93件
R3 (7月)	109人	77組	119件
R3 (8月)	110人	78組	124件
R3 (9月)	115人	80組	154件
R3 (10-2月)	127人	94組	311件

**会員内訳**



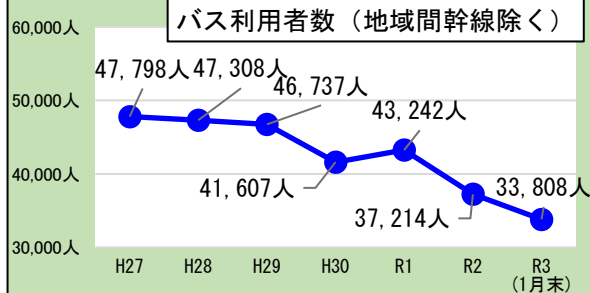
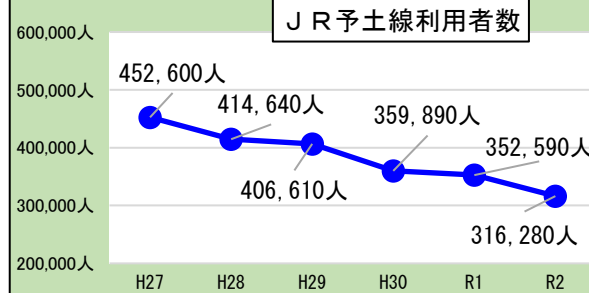

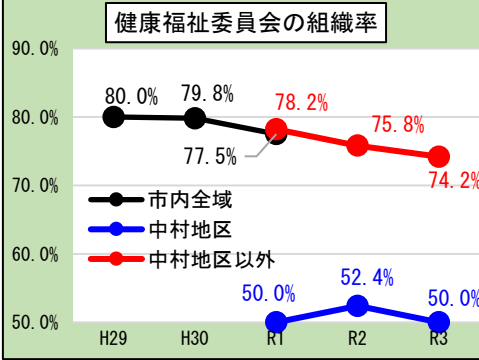
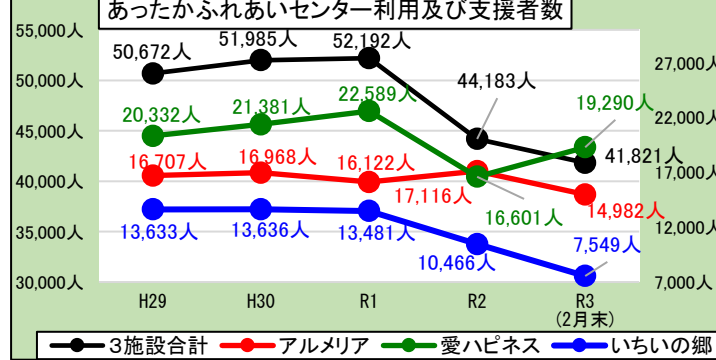
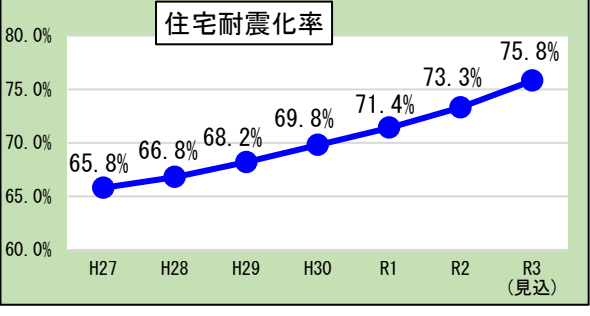
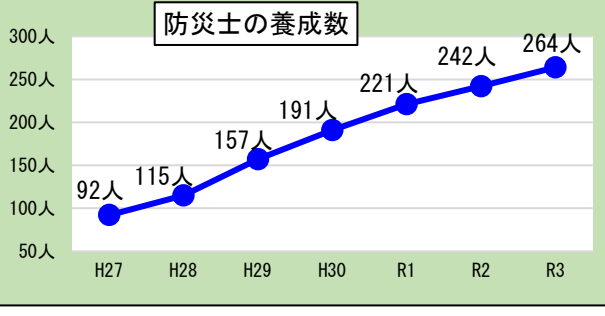

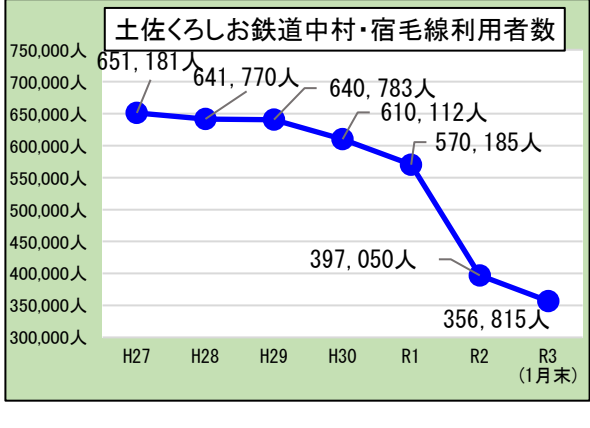
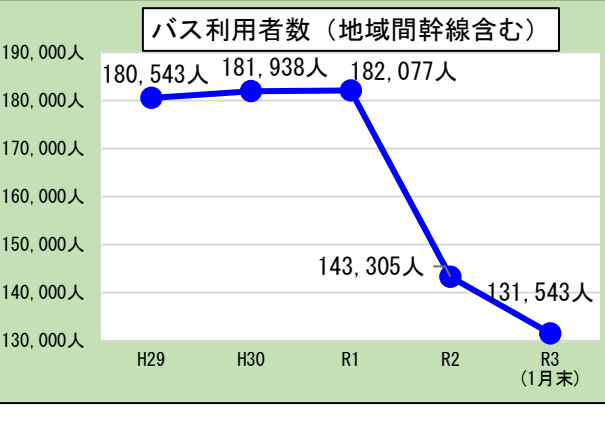
会員種別	人数	割合
依頼会員	81人	64%
援助会員	34人	27%
両方会員	12人	9%

※ページ番号は進捗管理シートのページ数



# 5 令和3年度の主な取り組み (4/4)

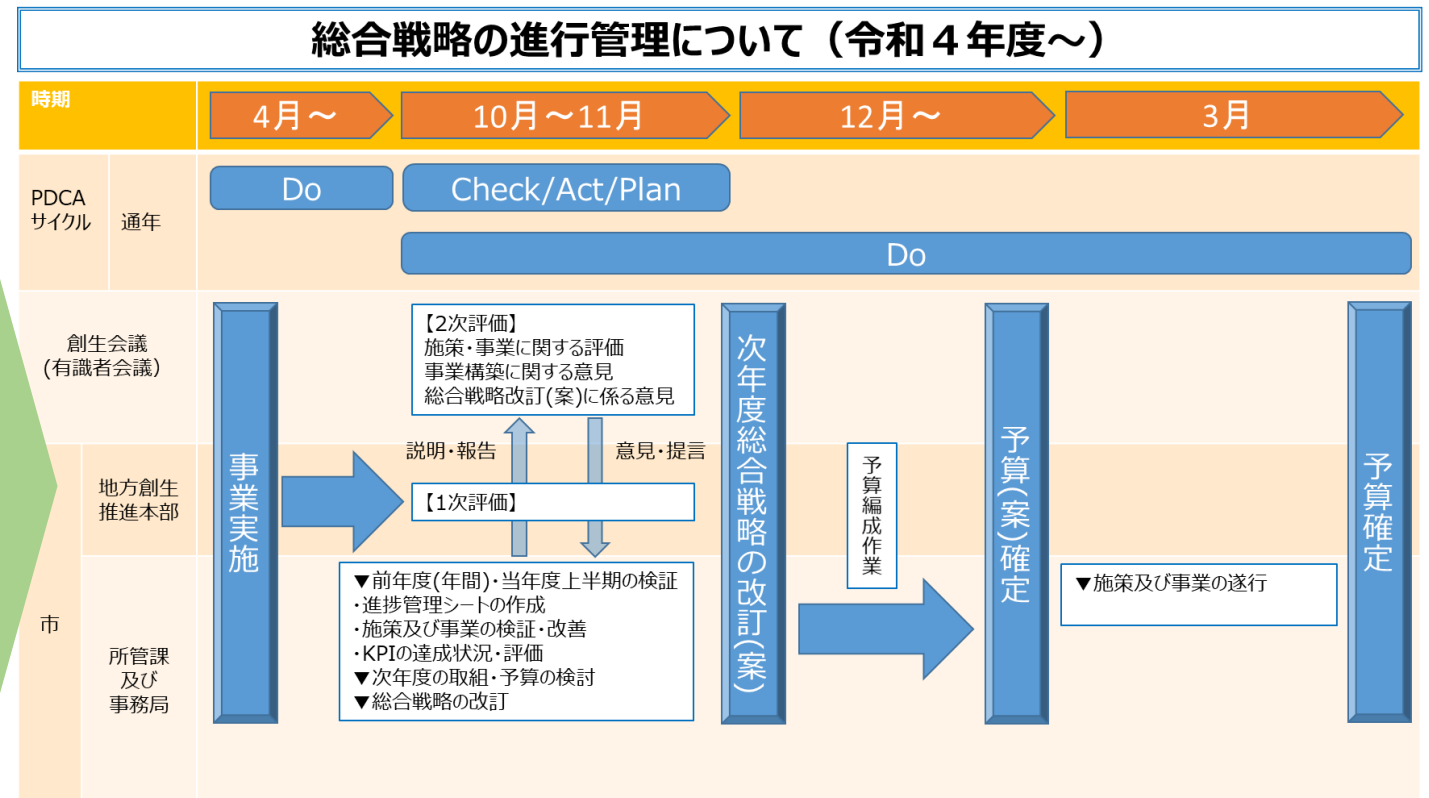
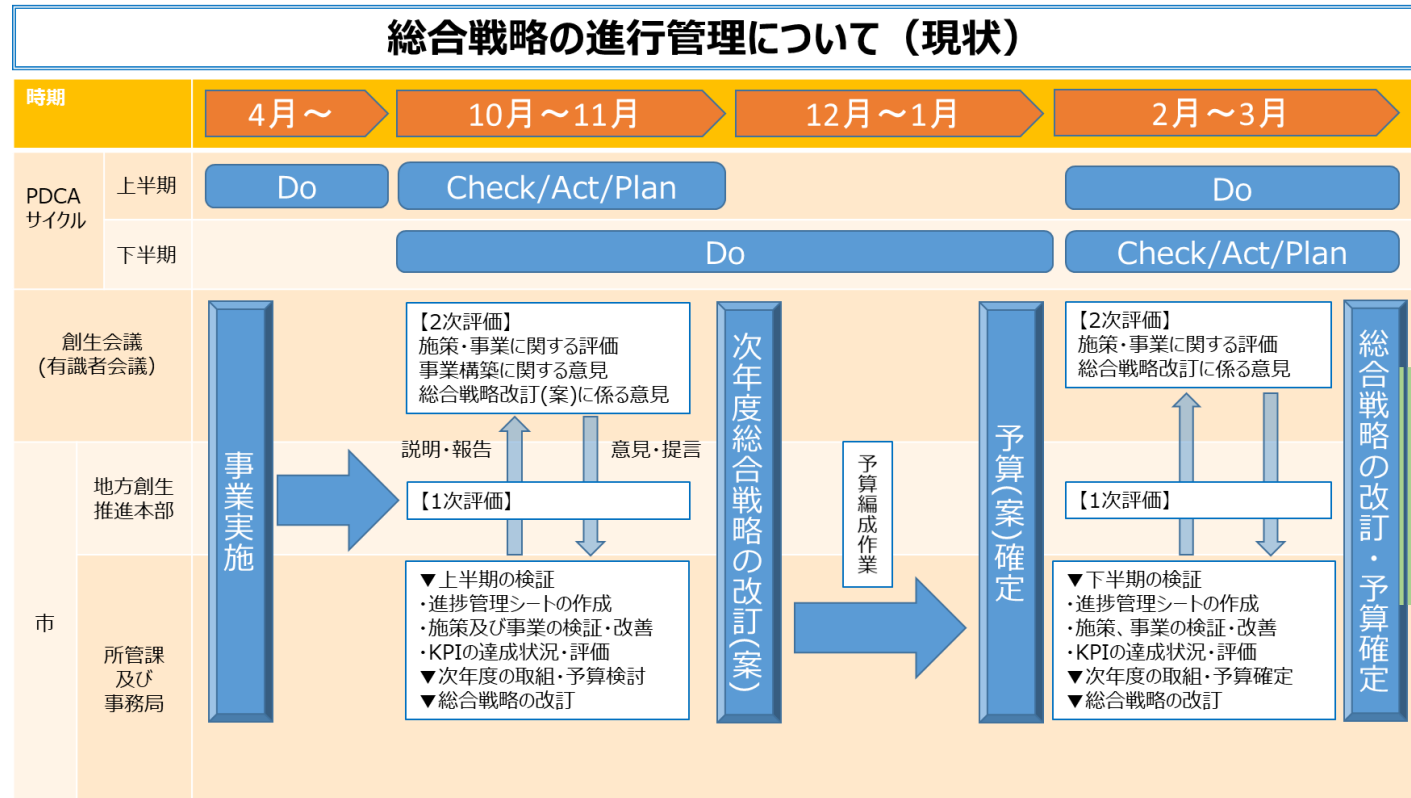
## ●基本目標4『地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る』

施策	令和3年度	KPI等																
(1) 地域におけるくらしの維持と創生	<p>1 小さな拠点等の整備促進と活動支援【P.33】</p> <p>(1) 集落活動センターの整備促進と取り組みの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大宮地区集落活動センター「みやの里」の活動支援加工販売部会で弁当販売、スイーツづくり実施</li> <li>大川筋地域での集落活動センター設立支援準備委員会13回、三役会2回等</li> <li>黒潮町集落活動センター視察(かきせ、であいの里蜷川)</li> </ul> <p>2 中山間地域の生活支援【P.33】</p> <p>(1) 生活用品・生活水の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>田出ノ川地区簡易給水施設実施設計(R4年度施設整備)</li> </ul> <p>(2) デマンドバス等の移動手段の維持・確保及び利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中村まちバス停留所(24箇所)標柱の所有移管</li> </ul> <p>(3) JR予土線の利用促進(予土線利用促進対策協議会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>R4年度新規事業に向けた担当者協議・幹事会、予土線川柳の実施</li> <li>2月 ウルトラトレインツアー(新型コロナウイルスの影響で中止)</li> </ul>	 <p>大川筋地域準備委員会</p>  <p>ラッピング列車「ウルトラトレイン」</p>	<p>バス利用者数(地域間幹線除く)</p>  <p>JR予土線利用者数</p>  <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th> <th>運行形態</th> <th>運行エリア・路線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">中村地域</td> <td>デマンド交通</td> <td>東富山・東蕨岡、八束、後川、西富山・西蕨岡</td> </tr> <tr> <td>自家有償旅客運送</td> <td>勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線</td> </tr> <tr> <td>廃止代替路線</td> <td>市内11系統(※まちバス含む)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">西土佐地域</td> <td>デマンド交通</td> <td>北部エリア、中部エリア、共通エリア</td> </tr> <tr> <td>自家有償旅客運送</td> <td>黒尊線(口屋内、玖木、奥屋内、黒尊)</td> </tr> </tbody> </table>	地域	運行形態	運行エリア・路線	中村地域	デマンド交通	東富山・東蕨岡、八束、後川、西富山・西蕨岡	自家有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線	廃止代替路線	市内11系統(※まちバス含む)	西土佐地域	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア	自家有償旅客運送	黒尊線(口屋内、玖木、奥屋内、黒尊)
	地域	運行形態	運行エリア・路線															
中村地域	デマンド交通	東富山・東蕨岡、八束、後川、西富山・西蕨岡																
	自家有償旅客運送	勝間川線、有岡線、江ノ村・森沢線																
	廃止代替路線	市内11系統(※まちバス含む)																
西土佐地域	デマンド交通	北部エリア、中部エリア、共通エリア																
	自家有償旅客運送	黒尊線(口屋内、玖木、奥屋内、黒尊)																
(2) 地域で支えあふ活動や取り組みの推進	<p>1 住民が住み慣れた地域で、いつまでも安心して健康に暮らせる地域づくりの推進【P.35】</p> <p>(1) 健康・福祉地域推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「地区健康福祉委員会」委託事業(113地区)介護予防・健康推進事業、支えあいの地域づくり事業の実施</li> <li>「輪投げ大会」実施: 社会福祉協議会主催</li> </ul> <p>(2) あったかふれあいセンター事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あったかふれあいセンター運営委託(アルメリア、愛ハピネス、いちいの郷)</li> <li>高齢者の方などの元気づくりや見守り、相談のほか、障害者等の社会参加へのつなぎ等の活動を実施</li> <li>連絡協議会の開催(各センターの取り組み充実・連携向上に向け、関係機関を交えた情報交換等を実施)</li> </ul>	 <p>輪投げ大会</p>	<p>健康福祉委員会の組織率</p>  <p>あったかふれあいセンター利用及び支援者数</p> 															
	(3) にぎわいのあるまちづくり	<p>1 安全・安心に暮らすことができる災害に強いまちづくり【P.36】</p> <p>(1) 全戸訪問による住宅耐震化及び家具転倒防止対策の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校等での学習会で耐震化、家具転倒防止対策の必要性を説明(24回)</li> <li>耐震診断後の耐震改修につなげる耐震相談会を開催(3/12)</li> </ul> <p>(2) 出火や延焼防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消火栓の設置(6箇所)、小型動力ポンプ付積載車の購入(竹屋敷分団)</li> <li>防火水槽の新設(西土佐半家): R4.7月完成予定</li> </ul> <p>(3) 防災士の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般市民、自主防災組織等に防災士の資格取得を推進</li> <li>10月 防災士養成講座(受験者22人)</li> </ul>	 <p>建築士による耐震相談会</p>	<p>住宅耐震化率</p>  <p>防災士の養成数</p> 														
(4) 広域連携による魅力あふれる地域づくり		<p>1 広域連携による取り組みの推進【P.36】</p> <p>(1) 看護系4年制大学の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幡多5市町村への事業説明及び情報発信等の連携依頼(2月)</li> </ul> <p>(2) 地域公共交通ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土佐くろしお鉄道中村・宿毛線運営協議会</li> <li>10/8 ごめん・なはり線運営協議会との連携協議、11/18 幹事会</li> <li>バス車両の更新(2台) H29-R3: 5年間で計10台更新</li> </ul> <p>(3) 標準的なバス情報フォーマット(GTFS-JP)の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Googleマップやナビタイム等の各検索サイトを通じてユーザーが圏域内のバス情報が検索可能な体制構築</li> </ul> <p>(4) れんけいこうち広域都市圏による連携事業の推進(21事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>10/19 担当者会議、1/12 事業調整チーム会議、2/10 ビジョン懇談会</li> <li>統計データ活用事業、二段階移住推進事業など</li> </ul>	 <p>れんけいこうち(二段階移住推進事業)</p>	<p>土佐くろしお鉄道中村・宿毛線利用者数</p>  <p>バス利用者数(地域間幹線含む)</p> 														

※ページ番号は進捗管理シートのページ数



## 6 総合戦略の進行管理について



(1) 10月～11月【推進本部会議(庁内)、創生会議(有識者)】

上半期PDCAチェック

(所管課：進捗管理シート作成→事務局：集約)

- ◆施策及び事業の検証・改善
- ◆KPI評価（達成状況）
- ◎次年度の取組・予算への反映
- ◎総合戦略の改訂

(2) 2月～3月【推進本部会議(庁内)、創生会議(有識者)】

下半期PDCAチェック

(所管課：進捗管理シート作成→事務局：集約)

- ◆施策及び事業の検証・改善
- ◆KPI評価（達成状況）
- ◎総合戦略の改訂

資料作成の関係上、下半期1～2月までの進捗状況を踏まえた検証となる

当初予算も固まり、既存事業の見直しや新規事業への反映が難しい

(1) 10月～11月【推進本部会議、創生会議】

前年度(年間)、当年度上半期PDCAチェック

(所管課：進捗管理シート作成→事務局：集約)

- ◆施策、事業の検証・改善
- ◆KPI評価（達成状況）
- ◎次年度の取組・予算への反映
- ◎総合戦略の改訂

上半期、下半期の2回開催していた評価・検証を通年に1本化  
(会議年2回→年1回)

通年での評価・検証を行うため進捗管理シートの一部見直し等を実施